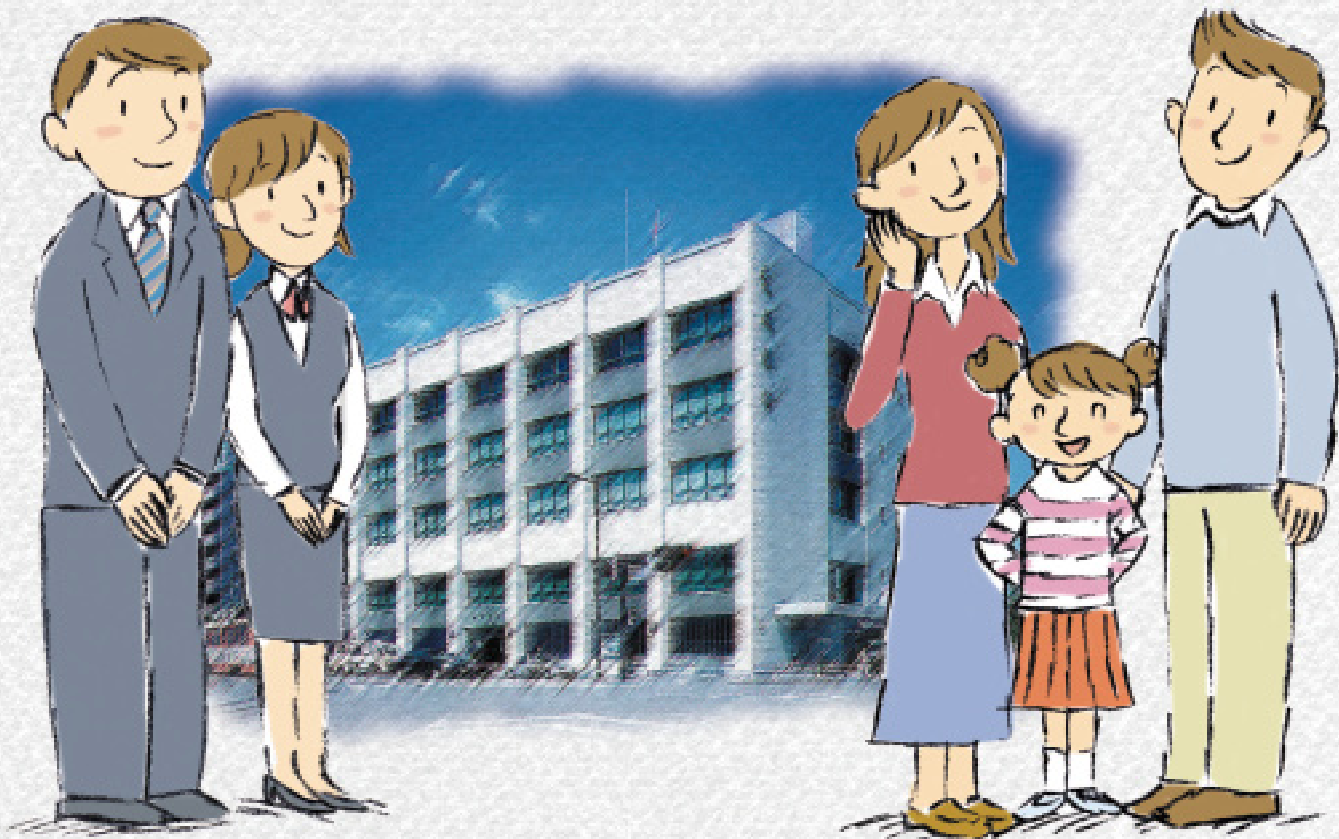


NOW! ひめぎん

愛媛銀行の現況2005（平成17年9月期版）



こんにちははひめぎんです。

Now!
ひめぎん

プロフィール

(平成17年9月30日現在)

- 名称 株式会社 愛媛銀行
- 所在地 愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
- 設立 昭和18年3月20日
- 資本金 135億5千万円
- 預金等 1兆4,031億円
- 貸出金 1兆1,810億円
- 店舗数 93店舗(本支店90、出張所3)
- 行員数 1,470名



もくじ

プロフィール	1	地域金融機関としての活動	11
ごあいさつ	2	地域振興への取り組み	13
経営理念	3	商品トピックス	15
経営トピックス	4	サービス業務	16
決算トピックス	5	ネットワーク	17
経営の健全性	7	店舗一覧	18
財務諸表	9		

ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。当行第102期中間期(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)の営業の概況と決算につきまして、ミニディスクロージャー誌「Now!ひめぎん」を作成いたしましたのでお届けいたします。本誌を通じて当行の現況をより一層ご理解いただけましたら幸いです。



さて、当行は、昭和18年の創立以来地域金融機関としての社会的責任を果たしながら、今日まで着実に発展してまいりました。これもひとえに皆さまのご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝いたしております。

今後とも地域の皆さまに信頼され、皆さまとともに発展する「ふるさと銀行」として地域社会の発展に役職員一同全力を尽くしてまいります。皆さまには、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

頭取 中山 紘治郎

ふるさとと銀行として

経営理念

Now!
ひめぎん

I. ふるさとの発展に 役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切に、お客さまのニーズに対応したきめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信頼される銀行となります。

II. たくましく 発展する銀行

ふるさとにしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客さまのニーズに的確にお応えするために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

III. 働きがいのある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくてはならない銀行となります。

■ 第11次中期経営計画 ～地域のお客さまに親しまれ、信頼される銀行を目指して～

(平成16年4月～平成18年3月)

3つの基本方針を掲げ、重点施策とそれに連なる具体的な施策を推進しております。特に、健全性、収益性、競争優位性を強化し、お客さま、株主の皆さまを始めとした関係者の皆さまから一層信頼される銀行を目指し取り組んでおります。



1. 健全性の向上

コンプライアンス体制の確立と自己責任原則に基づいたリスク管理の強化により、健全性の向上に努めてまいります。

2. 収益力の強化

資産の効率的運用と収益構造の改革により、金融環境の変化に対応できる収益基盤を確保し、内部留保に努めてまいります。

3. 組織力の強化

新しい情報システムの有効活用による情報の共有化に取り組み、本部組織のスリム化による意思決定の迅速化および営業店のサポート体制の強化により、本支店一体となった組織力の強化に努めてまいります。

経営トピックス

■ 地域の事業再生・中小企業金融の円滑化への取り組み

地元企業の育成・振興・再建を地域金融機関の使命として、ベンチャーファンドの設立やベンチャービジネスサポートチームの発足など、地域経済活性化を積極的に支援しています。

また、シンジケートローン、地域CLO等の新たな金融手法を導入し、中小企業金融の円滑化のために努め、地域に必要な銀行として、「早くて、小回りが効いて、面倒見がよい銀行」を目指しています。

■ ひめぎん情報センターの設置

地域経済のみならず広く社会や文化の動向に関する調査・研究・情報発信を行う目的で「ひめぎん情報センター」を設置し、地域活性化に向けた取り組みを積極的に推進しています。

8月には、中国経済最新事情の調査として北京取材を行いました。11月には、インドを取材し経済発展著しいBRICS諸国の現状を順次お伝えしていく予定です。



■ 偽造・盗難キャッシュカード問題への取り組み

最近、新聞やテレビでも報道されていますように、全国的にキャッシュカードの偽造や盗難による被害が社会問題化しています。こうした被害を防ぐために、当行では、お



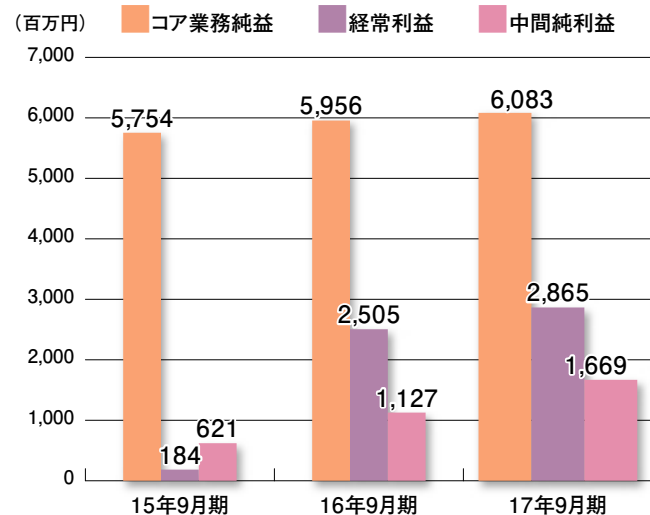
引き出し金額の限度額設定、ATMで暗証番号を変更する機能の追加、ATM画面の覗き見防止フィルムの設置など、安全対策を順次実施いたしました。今後もセキュリティ面の対策に注力してまいります。

■ ATM無料化ネットワークの充実



当行では、既の実施している「4 YOU NET(四国内第二地銀4行による提携)」及び「JAバンクえひめ」との提携に加え、広島銀行との提携により、ATM無料化(平日時間内の預金お引き出し)ネットワークを充実させ、お客さまに対し、より一層の利便性向上を図っております。

順調な収益の伸びを示しています。



収益の状況

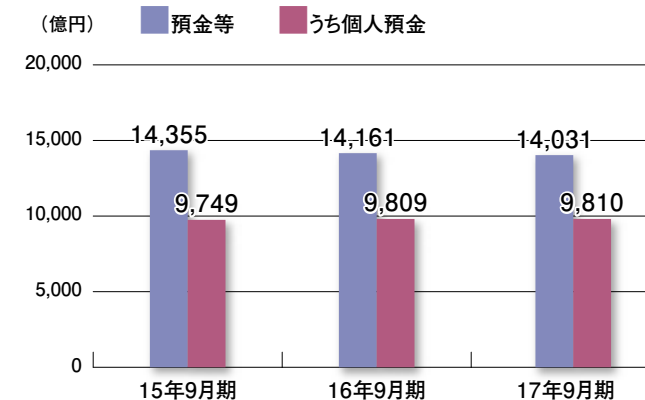
効率的な資金の運用と徹底した経費の削減効果に加えて、預り資産等の手数料収入の伸びにより、収益は順調に増加しました。

用語のご説明

- コア業務純益**
銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益を除いたものです。
- 経常利益**
「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかる費用等を加減算した利益のことです。
- 中間純利益**
「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

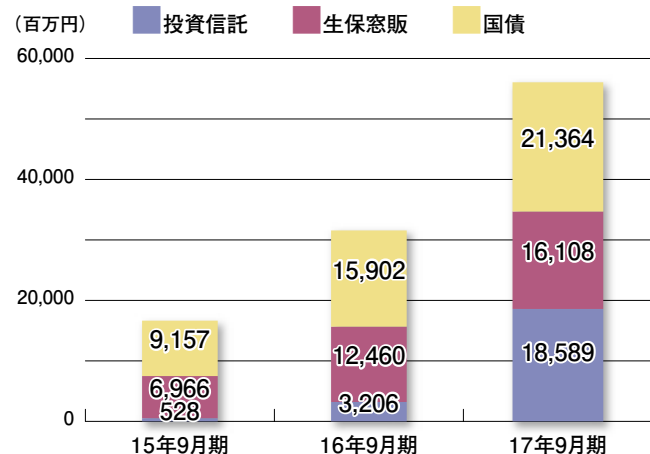
預金等の残高

預金全体では、ほぼ前期並みの実績となりましたが、約70%を占める個人預金は、順調に増加しました。



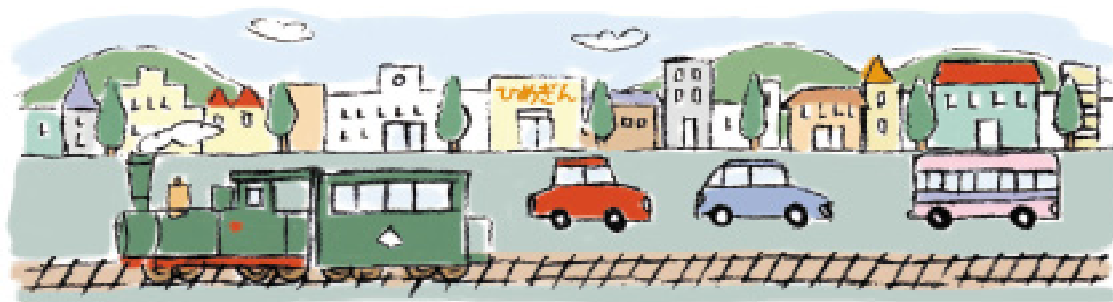
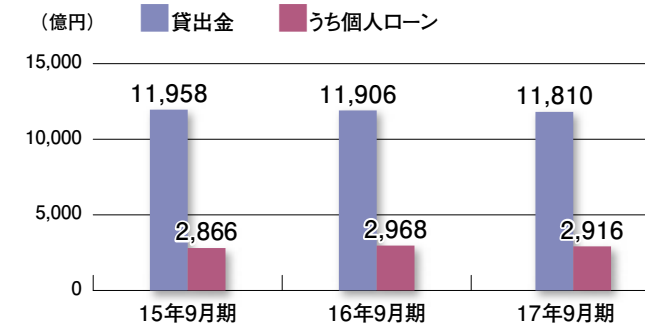
預り資産の残高

投資信託を中心に取扱商品の充実を図り、フィージネスの増強に注力した結果、大幅に残高を伸ばしております。

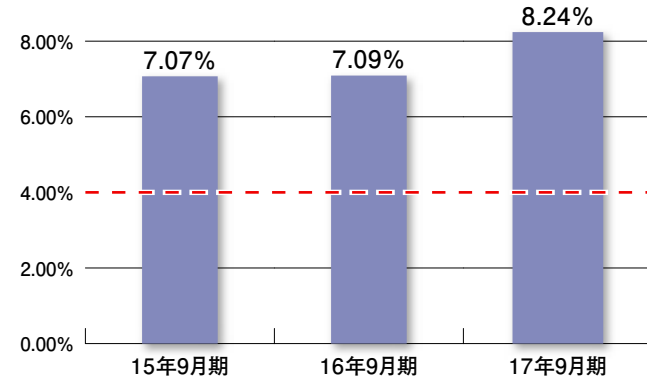


貸出金の残高

貸出金は企業の資金需要の弱さから、前期並みの推移でした。個人への貸出金の割合が貸出金全体の約1/4であり、効率的な資金の運用を行っております。



ひめぎんの健全性をご覧ください。



自己資本比率

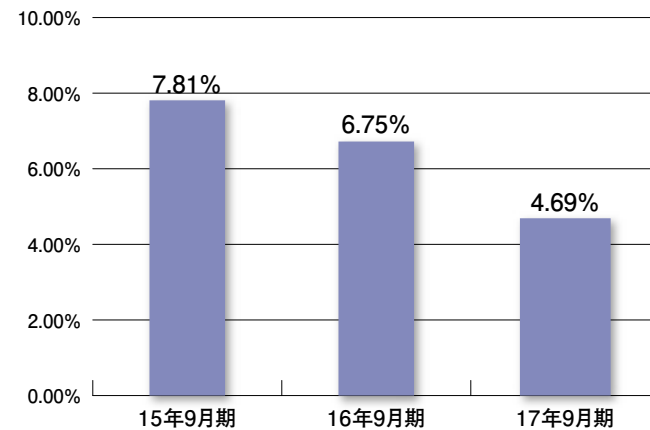
自己資本比率は8.24%であり、国内のみに支店をもつ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しております。

用語のご説明

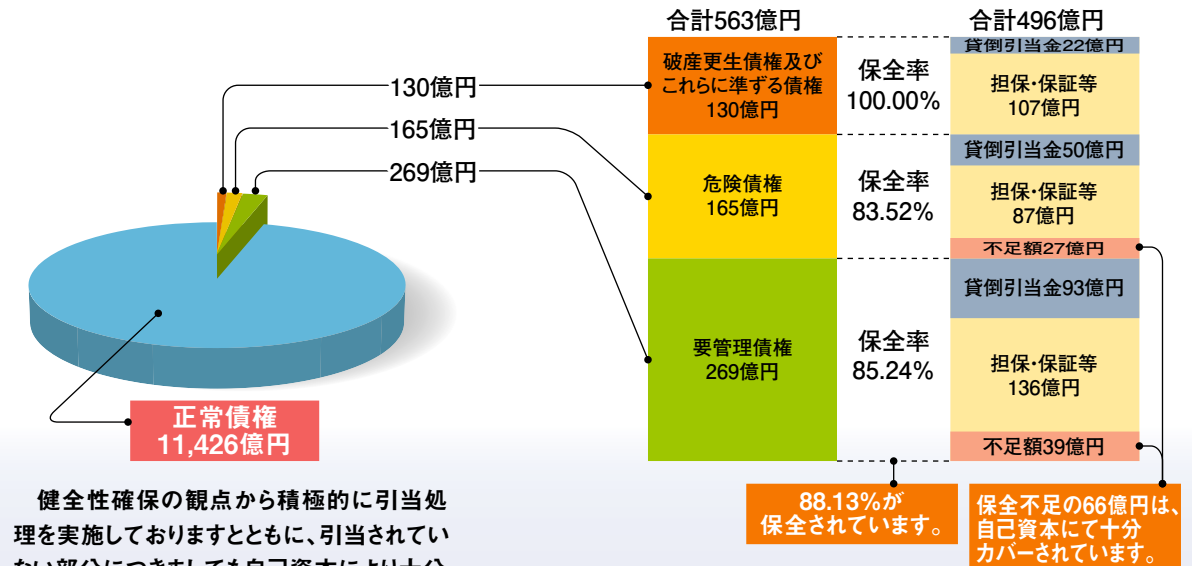
自己資本比率とは
信用リスクの程度に応じてウエイトづけた資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。

金融再生法に基づく開示債権比率

平成17年9月期の金融再生法に基づく開示債権比率は、不良債権の回収や、積極的な企業再生努力等により、総与信額の4.69%(前年同期比▲2.06%)と大きく改善しました。



金融再生法開示債権及び保全状況



用語のご説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

危険債権
経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

※債権額は億円未満を四捨五入しております。

要管理債権
3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

正常債権
経営状態に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。



私たちの実績です

財務諸表

Now!
ひめぎん

経営の健全性

■第102期中間貸借対照表(単体)

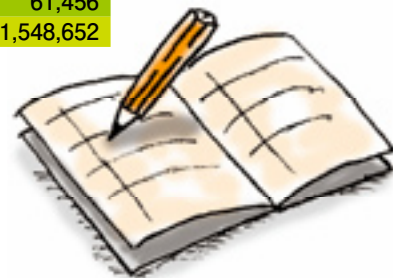
(平成17年9月30日現在)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	64,639
コールローン	11,319
商品有価証券	238
有価証券	240,807
貸出金	1,181,048
外国為替	1,483
その他資産	3,157
動産不動産	34,008
繰延税金資産	14,437
支払承諾見返	16,068
貸倒引当金	△18,556
資産の部合計	1,548,652

(備考)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	1,387,627
譲渡性預金	15,549
債券貸借取引受入担保金	20,319
借入金	16,948
外国為替	14
社債	13,000
その他負債	7,406
退職給付引当金	3,083
再評価に係る繰延税金負債	7,177
支払承諾	16,068
負債の部合計	1,487,195
(資本の部)	
資本金	13,550
資本剰余金	7,713
利益剰余金	25,113
土地再評価差額金	9,045
株式等評価差額金	6,138
自己株式	△104
資本の部合計	61,456
負債及び資本の部合計	1,548,652



■第102期中間損益計算書(単体)

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

科目	金額
経常収益	19,640
資金運用収益	16,706
(うち貸出金利息)	(14,889)
(うち有価証券利息配当金)	(1,530)
役員取引等収益	1,908
その他業務収益	245
その他経常収益	781
経常費用	16,775
資金調達費用	780
(うち預金利息)	(512)
役員取引等費用	1,739
その他業務費用	150
営業経費	10,183
その他経常費用	3,922
経常利益	2,865
特別利益	6
特別損失	33
税引前中間純利益	2,838
法人税、住民税及び事業税	1,332
法人税等調整額	△164
中間純利益	1,669
前期繰越利益	1,225
土地再評価差額金取崩額	55
中間未処分利益	2,951

(単位:百万円)



応援します

地域金融機関としての活動

Now!
ひめぎん

地域密着型金融推進計画 (平成17年4月から平成19年3月)

企業再生分野におけるM&A、コンサルティング、再生手法等の企業スキルの向上に努め、地元企業の育成・振興・再建を地域金融機関の使命として、地域経済活性化への貢献の一翼を担います。

また、中小企業金融の円滑化のために、シンジケートローン、地域CLO等の新たな金融手法の導入やモニタリングによる審査能力及び融資スキルの向上に努めています。

具体的な取組み

1 創業・新事業支援機能等の強化

「ひめぎんサイクス提携ベンチャーローン」の取り扱い開始
「中小企業ベンチャービジネスサポートチーム」の発足
独立行政法人中小企業基盤整備機構との業務連携
東予産業創造センターおよび新居浜工業高等専門学校との連携

2 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

「ひめぎん情報センター」を設置し、コンサルティング機能強化

3 事業再生に向けた積極的取組み

経営改善支援取組実績
取組先数317先、ランクアップ先数34先(17年9月期)

4 担保・保証に過度に依存しない融資の推進等

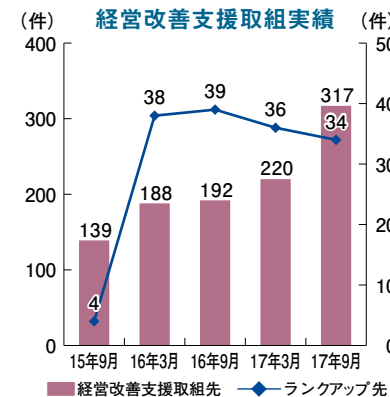
中小公庫の証券化支援スキームを活用した地域CLOの導入

5 お客さまへの説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化

SCO資格を取得し法的知識、判断能力の向上を図る(517名)

6 人材の育成

業種別スペシャリストの育成のため海運関連会社へ3名出向

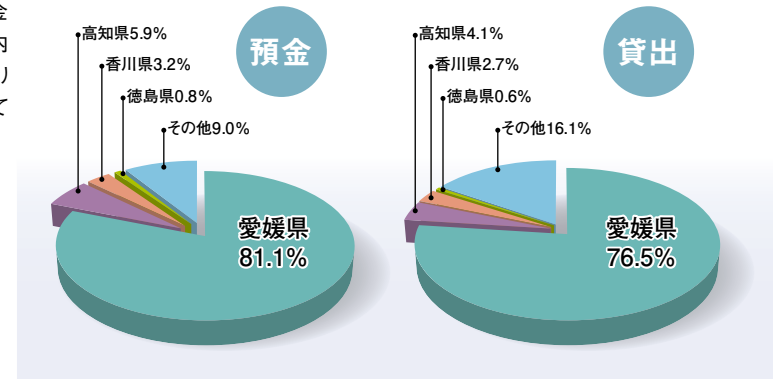


企業再生と企業成長戦略支援

企業支援部において、企業の再生支援および戦略支援に向けた積極的な取り組みを行っており、特に、M&A(企業の合併・買収)やビジネスマッチングの取り組みにおいて、着実に成果を積み上げております。

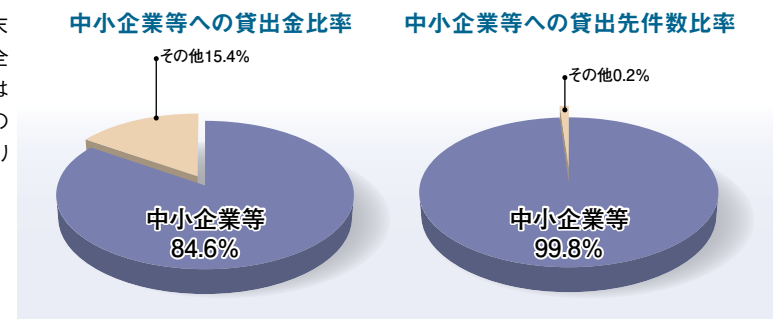
地域での預金・貸出金の状況

地域のお客さまからお預りした大切な預金のほとんどを地元愛媛県をはじめとする四国内の企業や個人への貸出金として運用してまいりました。今後も地域経済発展のために尽力してまいります。



中小企業等への貸出状況

中小企業等への貸出は、平成17年9月末128,375先、約9,991億円であり、貸出金全体に占める割合は先数がほぼ100%、金額は84.6%となっております。当行では、中小企業の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしてまいります。



(注) 中小企業とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社及び個人です。



■ 愛媛銀行ふるさと振興基金

愛媛県内の産業経済の発展ならびに調査研究に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の団体への助成等を行いました。

助成事業17年9月

- ・大保木をよくする会(西条市)
- ・四国カブトガニを守る会(西条市)
- ・瀬町・宮内邸を守る会(伊予市)
- ・夢遊友うずい(新居浜市)

助成事業17年10月

- ・鬼城太鼓保存会(松野町)
- ・太鼓集団「魁」(鬼北町)
- ・天神花踊り保存会(宇和島市三間町)
- ・毛利家を守る会(宇和島市三間町)

■ ひめぎん会連合会

当行のお取引先さまにて構成する、各地区ひめぎん会の連合組織です。会員相互の啓発と親睦を図るための勉強会・諸行事や各地区ひめぎん会が協調して行う地域社会に貢献する共同事業等を行います。年1回会員が一同に会し、定時総会・講演会を行っています。



■ さすまた贈呈

当行は、増え続ける犯罪から子供たちを守り、安心して暮らせる社会作りに協力するため、「まもるくんの銀行」として地域の防犯活動に参加しております。

また、小・中学校および幼稚園に防犯対策に役立ててもらうため、県内全域で約900本の「さすまた」の寄贈を行いました。



■ 地域行事への参加

当行では、地域とのつながり、人と人のふれあいを大切にしたいと各地の諸行事に積極的に参加しています。松山まつりでは総勢140名が野球拳踊りのメロディにのって大いに祭りを盛り上げました。

その他、道後温泉祭り、今治市民まつり(おんまく)、和霊大祭、西条祭り等、さまざまな祭りに参加し、より一層地域の皆さまとのふれあいを深めています。

■ 愛媛銀行陸上部・卓球部

平成3年4月に発足以来、着実に実力をつけてきた「ひめぎん陸上部」は、第1回駅伝選手権大会で準優勝するなど地域スポーツで活躍中です。

また、平成16年4月に創部した「ひめぎん卓球部」は、全国大会出場を目指し日々練習に励んでいます。卓球を通じて、地域の人々と交流を深めたいと考え、8月にはこどもたちとのふれあい活動として、卓球指導を行いました。



■ カブ号国際ラリーに参加

当行の行員が、北京～ウランバートル国際ラリーに営業用バイクである「カブ号」で参加し、オフィシャルより「エコ部門特別表彰」を受賞しました。この「チャレンジ精神」を今後の活動の中で役立てていきたいと考えております。





■ ひめぎん「宝くじ付定期預金」

お預け入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を新規お預け入れの方全員に「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼントします。



■ ひめぎん「あったかローン」 「ニューあったかローン」

お客様のライフプランに合わせて活用できる使いみち自由な多目的ローンです。FAX・メールオーダーでの受付もいたします。



■ 投資信託

多様化するお客様の資産運用ニーズにお応えできるよう、幅広くファンドをご用意しております。



■ ひめぎん「教育ローンまなぶくん」

ご子弟さまの進学または在学にかかる入学金、授業料、学生生活費など、教育にかかる費用をご融資いたします。



■ ひめぎん「With You Net」

インターネット・モバイルバンキングでいろいろな銀行取引をいつでもどこでも行えるサービスです。



■ 「ひめぎんビジネスネット」 「ひめぎんビジネスネットWIDE」

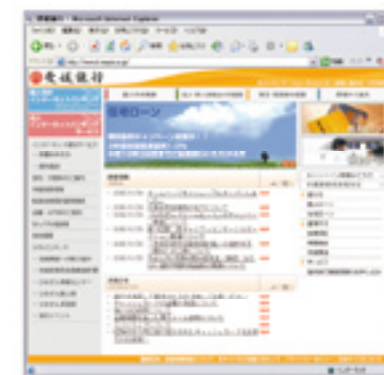
平成17年11月1日より、法人向けインターネットサービスの受付を開始いたしました。

ホームページの リニューアル

平成17年12月より、ホームページのリニューアルを行いました。

インターネットを通して、皆さまへの商品のご案内、ご提案、お申込みなど、一層ご利用しやすくなりました。また、投資家の皆さまへの充実した情報、学生の皆さまへの採用情報など、魅力ある内容となっております。

今後とも、ホームページによる情報のご提供を積極的に行ってまいります。



アドレス <http://www.himegin.co.jp/>

恋し、結婚し、
母になった
この街で、
おばあちゃんに
なりたい！

この「ことば」は、松山市21世紀委員会主催
「だからことば」大募集の入賞作品です。

あったかいね、このまち
ひめぎん

発行 平成17年12月
愛媛銀行 企画広報部
〒790-8580
松山市勝山町2丁目1番地
電話 (089)933-1111 (代表)
<http://www.himegin.co.jp/>



2100 古紙配合率100%
再生紙を使用。